

要請期間中に第三者認証を取得し、認証取得日から認証店A※1として営業した場合  
注意) 要請期間中に第三者認証を取得し、認証日から認証店B※2として営業した場合は  
様式1-2-イを使用してください。

※1 21時までの営業時短(酒類提供11~20時まで) ※2 20時までの営業時短(酒類提供停止)

<様式1-2-ウ>

まん延防止等重点措置協力支援金(飲食店等)【令和4年3月分】  
申請書【申請施設の情報】

要請期間中、全ての期間にご協力いただいた施設(店舗)

※要請期間は、令和4年3月7日(月)から3月21日(月・祝)までとなります。

取組施設	フリガナ		業種 業態		
	名称				
	住所	〒	電話番号		
	従来(通常)の営業時間	: ~ :	開店年月日	年 月 日	
	第三者認証の取得年月日	令和 年 月 日			
	営業許可	種別	<input type="checkbox"/> 飲食店営業許可 <input type="checkbox"/> 喫茶店営業許可(該当種別にチェックしてください)		
		名義		許可日	
		許可番号 ※許可証上部の番号		有効期限	
		申請者と許可の名義人が違う場合の理由(確認できる書類を添付してください)			
	要請期間の取組内容及び協力開始日	要請期間(3月7日(月)~3月21日(月・祝))の全てにおいて、 <input type="checkbox"/> 認証取得前は営業時間を5時から20時までの間に短縮(酒類提供なし)又は休業しており、認証取得後は営業時間を5時から21時までの間に短縮(酒類提供11時~20時まで)しました。 <input type="checkbox"/> 同一グループの同一テーブルへの入店案内を4人以内としました。 <input type="checkbox"/> 業種別ガイドラインや感染防止対策チェックリスト項目を遵守しました。 <input type="checkbox"/> カラオケ設備の提供を行う場合、利用者の密を避ける、換気の確保等、感染対策の徹底を行いました。 ※上記項目に全て該当することが協力支援金の支給要件です。			
認証前	要請期間における営業時間を記入してください。 休業した場合は「99:99~99:99」とご記入ください。	: ~ :			
認証後	要請期間における営業時間を記入してください。 休業した場合は「99:99~99:99」とご記入ください。	: ~ :			
	要請期間における酒類の提供時間を記入してください。 提供をやめた場合は「99:99~99:99」とご記入ください。	: ~ :			
中小企業(個人事業者を含む。以下同じ。)の下限額での申請希望	中小企業で、参照する月の1日当たりの売上が75,000円以下のため、売上高の確認できる資料の提出を省略し、 <u>協力支援金の下限額(認証取得前3万円/日、認証取得後2万5千円/日)で申請される場合</u> 、下記にチェックを入れてください。 ※この場合、申請に必要な書類のうち、売上高の確認できる資料は提出不要となります。 <input type="checkbox"/> 当施設(店舗)については、協力支援金の下限額で申請します。				